

教科	音楽	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「小さな世界」	随時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れやその変化、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞の持つメッセージを歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、パートナーソングに親しむ。	○「小さな世界」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○ 互いの歌声や伴奏を聴いて、「小さな世界」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○「小さな世界」の旋律の流れやその変化、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「小さな世界」の歌詞の持つメッセージを、歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
「アラム サム サム」	毎時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	○「アラム サム サム」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 ○呼吸及び発音の仕方に気を付けて「アラム サム サム」を歌う技能を身に付けている。	○「アラム サム サム」の旋律の重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「アラム サム サム」を声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<リズムなかま>で 楽しもう！	毎時	(1) リズムの重なりの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせながら気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズムの重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考える。 (3) リズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	○リズムの重なりの特徴について、その生み出すよさや面白さなどに関わらせながら気付いている。 ○音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	○リズムの重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考えている。	○リズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
<にっぽんのうた みんなのうた> 「春の小川」 (共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○「春の小川」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「春の小川」を歌う技能を身に付けている。	○「春の小川」の旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	「春の小川」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
楽ふとドレミ	4	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音の重なり、音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) ハ長調の視唱視奏や輪唱輪奏による旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、階名唱奏に親しむ。	○曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けている。	○旋律や音の重なり、音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○ハ長調の視唱視奏や輪唱輪奏による旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「茶つみ」 (共通教材)	2	(1) 旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律のもつリズムの反復を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○互いの歌声や伴奏を聴いて、「茶つみ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「茶つみ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈こんにちは リコーダー〉	2 + 毎時	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 (2) リコーダーの音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりする。 (3) リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。	○リコーダーの音色と「シンシでおはなシ」の演奏の仕方との関わりに気付いている。 ○音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴き音を合わせて「ゆかいなまきば」を演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。	○リコーダーの音色、各曲の旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いている。 ○リコーダーの音色、「にじ色の風船」の旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、ど	○リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

歌声ひびかせて	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律のもつリズムや流れ、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の特徴を生かした表現の工夫に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付けている。	○旋律のもつリズムや流れ、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○旋律の特徴を生かした表現の工夫に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈音のスケッチ〉 いろいろな声で 表げんして遊ぼう	3	(1) いろいろな声の出し方、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に声の出し方を選択したり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けたりする。 (2) 声の音色や高さ、強弱、長さなどを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 (3) いろいろな声の出し方を試し、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、声による音楽づくりに親しむ。	○いろいろな声の出し方、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に声の出し方を選択したり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けたりしている。	○声の音色や高さ、強弱、長さなどを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。	○いろいろな声の出し方を試し、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「うさぎ」(共通教材)	1	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○「うさぎ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○呼吸や発音の仕方に気を付けて、「うさぎ」を自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○「うさぎ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈めざせ 楽き名人〉 「かえり道」 「レッツゴー ソーレー」	毎時	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律、伴奏の速度やリズム、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たりする。 (3) リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	○リコーダーの音色と「かえり道」の演奏の仕方との関わりに気付く。 ○互いの音を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 ○互いの音や伴奏を聴きながら「レッツゴー ソーレー」を演奏する技能を身に付ける。	○音色や「レッツゴー ソーレー」の旋律、伴奏の速度やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。
せんりつの流れとへん化	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	○楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

遊び歌めぐり	4	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、拍に合わせて歌ったり手合わせしたりする技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 日本や諸外国の歌や遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な遊び歌に親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 拍に合わせて歌ったり手合わせしたりする技能を身に付けている。	○旋律やリズム、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。	○日本や諸外国の歌や遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
くにつぼんのうた みんなのうた> 「ふじ山」(共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律のもつリズムや流れを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○「ふじ山」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、「ふじ山」を自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○「ふじ山」の旋律のもつリズムや流れを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「ふじ山」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
曲に合った歌い方	4	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。 (2) フレーズの反復や変化、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした旋律や輪唱に親しむ。	○曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付けている。	○フレーズの反復や変化、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

＜音のスケッチ＞ チャチャチャのリズムで遊ぼう	3	(1) ラテンのリズムの特徴や、その反復・重なりについて、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。 (2) リズムの反復や重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) ラテンのリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ラテン音楽やリズムアンサンブルに親しむ。	○ラテンのリズムの特徴や、その反復・重なりについて、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。 ○音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付けている。	○リズムの反復や重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○ラテンのリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
アンサンブルの楽しさ	3	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律やその関わり合い、リズム、楽器の音色や全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさや面白さを見いだして聴いたりする。 (3) 曲想や各声部の役割を捉えた表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、アメリカ民謡や合唱奏に親しむ。	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 ○互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○旋律やその関わり合い、リズム、楽器の音色や全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさや面白さを見いだして聴いたりしている。	○曲想や各声部の役割を捉えた表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

〈めざせ 楽き名人〉 「あくびの歌」 「冬さん、さようなら」	毎時	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) リコーダーの音色、旋律の流れ、かけ合いや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) リコーダーの響きや声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	○ リコーダーの音色と「かえり道」の演奏の仕方との関わりに気付いている。 ○ 音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○ リコーダーの音色、「冬さん、さようなら」の旋律の流れ、かけ合いや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○ リコーダーの響きや声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
ききどころを見つけて	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	○ 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	○ 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○ 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
みんなで合わせて	3	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、楽器の音の響きや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌の表す物語や合唱奏に親しむ。	○ 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○ 互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○ 旋律やリズム、楽器の音の響きや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○ 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

＜音のスケッチ＞ 音のひびきや 組み合わせを楽しもう	2	(1) いろいろな打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 打楽器の音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。 (3) 打楽器の音の響きや組み合わせを楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。	○いろいろな打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○打楽器の音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。	○打楽器の音の響きや組み合わせを楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組もうとしている。
＜物語の音楽を楽しもう＞ 「ピーターとおおかみ」	2	(1) 曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 楽器の音色、旋律の特徴、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 各キャラクターの表現や、物語の音楽を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、物語の音楽に親しむ。	○各キャラクターのテーマの曲想と、音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。	○各楽器の音色、「ピーターとおおかみ」の各旋律の特徴、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○各キャラクターの表現や、物語の音楽を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

教科	音楽	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
＜導入＞ 「TODAY」	毎時	(1) 曲想と旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。	○「TODAY」の曲想と、旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○「TODAY」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「TODAY」の曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
＜スキルアップ＞ 「早口」	毎時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	○「早口」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 ○呼吸及び発音の仕方に気を付けて「早口」を歌う技能を身に付けている。	○「早口」の旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

〈スキルアップ〉 早口言葉でラップを 楽しもう！	毎時	(1) リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズムや音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉のリズムの面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ボイスアンサンブルに親し	○リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。 ○音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	○リズムや音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○言葉のリズムの面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「さくら さくら」 (共通教材) ◎さくら変そう曲	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の反復や変化、もとなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○「さくら さくら」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「さくら さくら」を歌う技能を身に付けている。	○「さくら さくら」の旋律の反復や変化、もとなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、箏の音楽のよさを見いだして聴いている。	○「さくら さくら」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
歌声ひびかせて	4	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。 (3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。	○いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

ひょうしと せんりつ	6	(1) 曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな拍子に親しむ。	○曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付いている。 ○互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付けている。	○拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。	○拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
<音のスケッチ> 音の動き方を生かして せんりつをつくろう	2	(1) 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした音楽づくりに親しむ。	○音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。 ○音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	○音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
<にっぽんのうた みんなのうた> 「まきばの朝」 (共通教材)	1	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽	○「まきばの朝」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○互いの歌声や伴奏を聴き、「まきばの朝」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○「まきばの朝」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「まきばの朝」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

〈めざせ 楽器名人〉 「ハロー サミング」 「もののけ姫」から	毎時	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。 (2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	○リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ○サミングの技能を身に付けている。 ○音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて「もののけ姫」からを演奏する技能を身に付けている。	○「もののけ姫」から の旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる+。
曲に合った歌い方	4	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
かけ合いと重なり	3	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 楽器の音やかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	○曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。	○楽器の音やかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

くにつぽんのうた みんなのうた> 「もみじ」(共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや合唱に親しむ。	○「もみじ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、「もみじ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○「もみじ」の旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「もみじ」の歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
音楽今昔	6	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりする。 (3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親し	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。 呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	○旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりしている。	○我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

＜音のスケッチ＞ 音階をもとにして 音楽をつくろう	2	(1) いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選択して表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 (3) 日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。	○いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択して表現する技能を身に付けている。	○旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。	○日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
アンサンブルの楽しさ	3	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合唱奏に親しむ。	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
ききどころを見つけて	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	○楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

わたしたちの表げん 〈選択A 器楽〉	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、二重奏・二部合奏に親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 ○互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
わたしたちの表げん 〈選択B 歌唱〉	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協	○曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈音のスケッチ〉 役わりをもとに音楽をつくろう	3	(1) 音の動き方やフレーズのつなげ方、全体の構成や各声部の役割について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択する技能を身に付ける。 (2) フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。 (3) 役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、6音をもとにした音楽づくりに親しむ。	○音の動き方やフレーズのつなげ方、全体の構成や各声部の役割について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択する技能を身に付けている。	○フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。	○役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

〈音のスケッチ〉 役わりをもとに 音楽をつくろう	3	(1) 音の動き方やフレーズのつなげ方, 全体の構成や各声部の役割について, それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くとともに, 発想を生かした表現をするために必要な, 設定された条件に基づいて, 即興的に音を選択する技能を身に付ける。 (2) フレーズの呼びかけ合いや合いの手, 支えとなる音を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり, どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。 (3) 役割を生かした音楽づくりに興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組み, 6音をもとにした音楽づくりに親しむ。	○音の動き方やフレーズのつなげ方, 全体の構成や各声部の役割について, それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な, 設定された条件に基づいて, 即興的に音を選択する技能を身に付けている。	○フレーズの呼びかけ合いや合いの手, 支えとなる音を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり, どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。	○役割を生かした音楽づくりに興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
---	----------	---	---	---	--

教科	音楽	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
＜導入＞ 「夢色シンフォニー」	随時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 歌声、旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。	○「夢色シンフォニー」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 ○各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「夢色シンフォニー」を歌う技能を身に付けている。	○歌声、旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「夢色シンフォニー」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「夢色シンフォニー」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
＜スキルアップ＞ 「花のおくりもの」	随時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 歌声や旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 全員で表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	○「花のおくりもの」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 ○呼吸及び発音の仕方に気を付けて「花のおくりもの」を歌う技能を身に付けている。	○歌声や旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「花のおくりもの」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○全員で歌唱表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

＜スキルアップ＞ 「クラップ フレンズ」	毎時	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、拍に合わせ全体の響きを聴いて演奏する技能を身に付ける。 (2) 手拍子の強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 全員で表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、手拍子によるリズムアンサンブルに親しむ。	○「クラップ フレンズ」の曲想と、強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○拍に合わせ全体の響きを聴いて「クラップ フレンズ」を演奏する技能を身に付ける。	○手拍子の強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、自分たちの演奏する「クラップ フレンズ」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○全員で表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
＜につぼんのうた みんなのうた＞ 「こいのぼり」 (共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○「こいのぼり」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「こいのぼり」を歌う技能を身に付けている。	○「こいのぼり」の旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「こいのぼり」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
和音や低音のはたらし	2	(1) 曲想と音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 和音や低音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	○曲想と音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	○和音や低音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

声のひびき合い	6	(1) 曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見出して聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりする。 (3) いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちなりの表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	○曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	○声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見出して聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりしている。	○いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちなりの表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈めざせ 楽器名人〉 「星笛」	毎時	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) リコーダーの音色やフレーズ、旋律同士の関わりを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーアンサンブルに親しむ。	○「星笛」の曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 ○各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて「星笛」を演奏する技能を身に付けている。	○リコーダーの音色やフレーズ、旋律同士の関わりを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「星笛」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

〈音のスケッチ〉 和音に合わせて せんりつをつくろう	2	(1) 旋律と和音の関わり、旋律のまとまりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) I IV V の和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音や旋律づくりに親しむ。	○旋律と和音の関わり、旋律のまとまりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ○音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	○旋律や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○ I IV V の和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
オーケストラのみりよく	3	(1) 曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見出し、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	○曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。	○楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見出し、曲全体を味わって聴いている。	○楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「赤とんぼ」	1	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学	○「赤とんぼ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「赤とんぼ」を歌う技能を身に付けている。	○「赤とんぼ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「赤とんぼ」の歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

音楽の旅	6	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) いろいろな国の音楽の旋律や声、楽器の音色、音の重なり、拍の有無を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見出して聴いたりする。 (3) 我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	○いろいろな国の音楽の旋律や声、楽器の音色、音の重なり、拍の有無を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見出して聴いたりしている。	○我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
豊かな表現を求めて	4	(1) 曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、フォルクローレの音楽に親しむ。	○曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈音のスケッチ〉 いろいろな声で 音楽をつくろう	2	(1) 多様な声の表情や強弱について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 多様な声の表現を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 (3) 詩をもとに声で音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動	○多様な声の表情や強弱について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○多様な声の表現を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。	○詩をもとに声で音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「スキーの歌」 (共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律のもつリズムの反復・変化、強弱、音の重なりを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○「スキーの歌」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて「スキーの歌」を歌う技能を身に付けている。	○「スキーの歌」の旋律のもつリズムの反復・変化、強弱、音の重なりを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「スキーの歌」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
ききどころを見つけて	3	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 楽器の音色、旋律や音型の反復と変化、合いの手、速度を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴く。 (3) 様々な曲の特徴を見つけることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。	○楽器の音色、旋律や音型の反復と変化、合いの手、速度を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いている。	○様々な曲の特徴を見つけることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
わたしたちの表現 〈選択A 器楽〉	3	(1) 曲想と音楽の構造との関わりを理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、短調の響きや器楽合奏に親しむ。	曲想と音楽の構造との関わりを理解している。 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

わたしたちの表現 〈選択B 歌唱〉	3	(1) 曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部の歌声、全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、短調の響きや合唱に親	○曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈音のスケッチ〉 ずれの音楽を楽しもう	2	(1) 反復するリズムのずれによる音楽の縦と横との関係について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズムのずれによる音のかみ合わせりを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) リズムのずれによる音のかみ合わせりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、インターロッキングの音楽に親し	○ 反復するリズムのずれによる音楽の縦と横との関係について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。	○リズムのずれによる音のかみ合わせりを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○リズムのずれによる音のかみ合わせりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈変奏曲を楽しもう〉 ピアノ五重奏曲「ます」 第4楽章から	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴く。 (3) 変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。	○「ます」第4楽章の各変奏の曲想と、旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	○「ます」第4楽章の主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いている。	○変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

教科	音楽	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
＜導入＞ 「つばさをください」	随時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	○「つばさをください」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○ 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「つばさをください」を歌う技能を身に付けている。	○「つばさをください」の旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「つばさをください」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
＜スキルアップ＞ 「バナハ」	毎時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて、それらのよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声の重なる響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	○「バナハ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりについて、それらのよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ○呼吸や発音の仕方に気を付けて、「バナハ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「バナハ」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○声の重なる響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

〈スキルアップ〉 言葉をもとに リズムで遊ぼう！	毎時	(1) 言葉の響き、リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズムの重なりや強弱・速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へ構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉を生かして音色や強弱をさまざまに試し、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	○言葉の響き、リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。	○リズムの重なりや強弱・速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へ構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○言葉を生かしてリズムアンサンブルの音色や強弱をさまざまに試し、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「おぼろ月夜」 (共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	○「おぼろ月夜」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「おぼろ月夜」を歌う技能を身に付けている。	○「おぼろ月夜」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「おぼろ月夜」の歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
短調のひびき	3	(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、転調する音楽に親しむ。	○曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	○長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりしている。	○長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

演奏のみりよく	4	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラや合唱の響きに親しむ。	○曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。	○旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈めざせ 楽器名人〉 「The Sound of Music」	毎時	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) リコーダーの音色や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や全体の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダー・アンサンブルに親しむ。	○「The Sound of Music」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 ○各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて「The Sound of Music」を演奏する技能を身に付けている。	○リコーダーの音色や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○声部の役割や全体の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈音のスケッチ〉 動機をもとに音楽をつくろう	4	(1) 動機の変化のさせ方やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。 (2) 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 動機の変化のさせ方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、動機をもとにした旋律づくりに親しむ。	○動機の変化のさせ方やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。 ○音楽リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付けている。	○音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○動機の変化のさせ方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

〈にっぽんのうた みんなのうた〉 われは海の子 (共通教材)	1	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、日本のうたに親しむ。	○「われは海の子」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「われは海の子」を歌う技能を身に付けている。	○「われは海の子」の旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「われは海の子」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
ひびき合いを生かして	4	(1) 曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。 (2) 楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱を楽しむ。	曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
ききどころを見つけて	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 楽器の音色や楽器同士の関わり、旋律の反復や変化を聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出す。 (3) バイオリンとピアノによるアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	○楽器の音色や楽器同士の関わり、旋律の反復や変化を聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出す。	○バイオリンとピアノによるアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

豊かな表現を求めて	6	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	○旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。	○曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
＜音のスケッチ＞ じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう	3	(1) 旋律と和音との関わりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。 (2) 和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 (3) 反復するコード進行に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コー	○旋律と和音との関わりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。	○和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。	○反復するコード進行に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
私たちの国の音楽	4	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の特徴や反復と変化、声や楽器の音色、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律の特徴や反復と変化、声や楽器の音色、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたりし	○我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

音楽に思いをこめて 〈選択A「ふるさと」 ＋器楽〉	3	(1) 曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱や二重奏・二部合奏に親しむ。	○曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 ○各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
音楽に思いをこめて 〈選択B「ふるさと」 ＋歌唱〉	3	(1) 曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	○曲想と旋律の流れなど音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ○各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○旋律の流れや関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○旋律の流れや関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。